

B I C (男子) レキオ (女子) 優勝

仲田杯クラブハンド

ハンドボールの仲田豊順杯争奪第10回沖繩クラブフットナメント最終日は23日、八重瀬町の東風平運動公園体育館で男女の決勝までを
 男子はB I Cが沖繩クラブを39-22で破り、3年ぶりの2度目の優勝を飾り、女子はレキオクラブが28-20で那覇西クラブを下して2連覇した。

準々決勝	B I C	39	22	沖繩ク	レキオ	28	20	那覇西ク
準決勝	B I C	29	18	那覇西ク	レキオ	30	23	アッシュ
決勝	B I C	27	24	アッシュ	レキオ	28	13	那覇西ク
準々決勝	パームヒル	27	24	那覇西ク	レキオ	15	11	那覇西ク
準決勝	パームヒル	39	19	アッシュ	レキオ	9	20	那覇西ク
決勝	パームヒル	35	20	那覇西ク	レキオ	11	9	那覇西ク
準々決勝	パームヒル	35	20	那覇西ク	レキオ	11	9	那覇西ク
準決勝	パームヒル	35	20	那覇西ク	レキオ	11	9	那覇西ク
決勝	パームヒル	35	20	那覇西ク	レキオ	11	9	那覇西ク

速攻から得点 流れ引き寄せ
 B I C、相手を圧倒
 ○…男子決勝は、興南高OBが主力のB I Cが、速攻からの得点で流れを引き寄せると、後半も豊富な運動量で沖繩クラブを圧倒。

ベンチメンバーを含む全員得点で完勝を収めた。前半、B I Cは当たりの強い守備で相手の攻撃を封じた。シュートを打たせても、GKの山本謙一が好セーブを連発。攻めでは、司令塔前里卓実を起点とした速いパス回しでフリーの状態をつくり出し、次々と加



男子決勝 B I C—沖繩ク 攻撃の起点として活躍した前里卓実—23日、八重瀬町の東風平運動公園体育館

女子決勝 レキオク—那覇西ク 速攻から先制点を挙げたレキオクの司令塔・佐久川ひとみ—23日、八重瀬町の東風平運動公園体育館



○…女子決勝、前半こそ相手のリズムで試合が進み、接戦を強いられたレキオクラブ。しかし、後半は広いパス回しで相手に守備的を絞らせず、精度の高いサイドシュートや速攻で得点、2年ぶりの返り咲きを狙う那覇西クラブを突き放した。

レキオクは元日本代表主将の佐久川ひとみと双子で主将のかおりが攻守の要となった。激しい守備でロングシュートを打つ相手エースの得点を抑えると、2人を起点とした角度の広いパス回しで、フリーとなった高良優奈や伊良波梨沙が両サイドから次々と加点、試合終盤にかけて着実に点差を広げて勝負を決めた。

「チャンスをつくり、周囲にいいシュートを打たせることを心掛けた」と佐久川ひとみ。高良は「皆にうまくフリーの状態をつくってもらえた。ただ、ノーマークのシュートを2回外したことは改善点」と語った。

「若手と上の年代がうまくいかなかった。角度の違った」と喜んだ。

ハンド男子 韓国に大敗

五輪アジア予選

【ソウル共同】ハンドボールのロンドン五輪男子アジア予選は23日、ソウルで開幕し、24年ぶりの五輪出場を目指す日本は1次リーグB組の初戦で韓国に18-31で敗れた。韓国戦は1990年の勝利を最後に2引き分けを挟み24連敗となった。

昨秋の広州アジア大会優勝の韓国に対し、日本は前半から6-14と劣勢になり、後半も流れを変えられなかった。予選は10カ国が2組に分かれて1次リーグを行い、各組上位2チームが準決勝に進出。1位が五輪出場権を獲得する。

韓国	31	14	6	18	1日
日本	17	12	12	18	1敗